



2019年度

2.21 発行



## いっしょにあそぼうの日 アンケート特集号!!

暖冬といわれていますが、ようやく名古屋でも雪がちらついたり、園庭の水溜りに氷が張ったり、と冬を感じられる日がありました。氷を見つけた子ども達は、大喜びで素手で持ち周りの人たちに「氷みつけたー!!みてみて!!」と報告して回りました。自分も見つきたい!と園庭を探して回る子ども達。氷を使った遊びの始まりです。「なかなか割れないねー」「ぶあついね!」「何センチか計ってみようか?」「1,5cmあった」

バケツの中に集めてみたり、踏んだり、覗いてみたり…。氷に砂をまぶして「きなこ餅の完成!!」と様々な遊びが生まれました。冬ならではの自然のプレゼントを神様ありがとうございます!

“いっしょにあそぼうの日”へのご参加、そしてアンケートのご協力ありがとうございました。

当日は、「今日は遊ぶ気満々で来ました!」意気揚々と子ども達と登園してくるおうちの方々が印象的でした♪子どもに戻って?遊んでいるおうちの方の姿に、子ども達も笑顔いっぱいでしたね!!

“いっしょにあそぼうの日”を通し、おうちの方々が気づかれた事、感じた事など素敵な感想をたくさん頂きました。今回はおうちの方のアンケートを通して一緒に振り返ってみたいと思います。





- ・…おうちの方のアンケートより
- ◆…スタッフより

## 《「いっしょにあそぼうのひ」は》

・週末から、「ママも幼稚園に来て一緒に遊ぼうね」と楽しみにしていたようでした。

自由時間内の過ごし方について、家では話をしてはくれるのですが、実際はどのように過ごしているのか興味があり、このような機会に感謝します。

・久しぶりに「一緒に、遊んだような気がします。（最近では「見ているだけ」のことが多かったことに気がきました）とても楽しくて「明日も幼稚園に行きたいな〜♡」と子どもの気持ちが分かりました。

・毎日こんな風に園生活を過ごしているのかあと分かり、安心し、これからさらに年中、年長とどんな姿に変わっていくのかも楽しみにになりました。

・純粹に童心にかえて遊ぶことができ、とても楽しめました。

・ただ見るのではなく、一緒に子ども達の輪の中に入って遊べた事がとても楽しく、どんな子とどんな話を、どの様に遊んでいるかを知れて嬉しかったです。

・思っていたよりもお父さんの参加も多く、子どもの前で親も本気でやる姿を見られるのは良い機会だし楽しかったです。

◆日頃から我が子の成長を見守り、共感合っているおうちの方も、幼稚園の遊びに入っていっしょに遊ぶことが出来るこの一日は、特別だったのではないのでしょうか。子ども達はよく「見てて！」と言います。それは遊びの楽しさや感動を共有したかったり、出来るようになった喜びを分かち合いたいのだと思います。見守りになる事が多い遊びの共有も「いっしょにあそぼうの日」は特に一緒に遊んで共感合えるスペシャルな日になったのではないのでしょうか。

「幼稚園に通う子どもの気持ちがわかった！」→「いっしょにあそぼうの日」のねらい達成です♪



## 《そうだったんだ！！》

・補助輪なしで乗れることを初めて知りました。お風呂の時にスネにたくさんのアザには気づいていましたが、ペダルに何度もスネをぶつけながら繰り返し練習した結果乗れるようになったんだと、これまでの様子を想像できました。

・家では見られない姿がみられてうれしかったです。みんなでお片づけの場面では友達と協力したり、先生にたのまれたことを一生懸命にやったりと頑張っているんだなあと感動しました。

・最近「お昼ごはん足りない！！」とよく言うのは、これだけ身体を動かしているからなのかな

・遊びの中でいろいろな経験を積み学んでいくとは、こうゆうことなんだなあと思いました。

・すべり台で遊んでいる姿を見て、なるほど！すべり台が好きなんだな—と分かりました。

◇子どもニュースや保育者の話からだけでは、伝わりきらなかった子どもの様子を実際に見て頂くことが出来たと思います。“いっしょにあそぼうの日”を通して、「そうだったんだ！」と発見があったおうちの方もいらっしゃいました。

### 《子どもって…》

・どんどん考えを発展させて、それを実現して遊んでいく力に、子どもってすごいなと感心させられました。

・子ども達とドロケイや相撲などたくさん遊ぶことが出来て楽しかったです。また、好きな場所で自分のやりたい事を行っている子ども達を見ると、色々よく考え遊んでいるのだなと感心しました。

・片付けの時間になるとちゃんと片付けをする。なぜ家だとできないのか…不思議です。

・次は何をしようか迷いながら自分で遊びを見つける事の難しさを感じ、でもそれができるようになっている子達のたくましさを感じうれしく思いました。

・子ども達もテーマが決まってない中で、上手く遊びを見つけて取り組む姿に感心しました。

◇子ども達の遊んでいる姿に、驚き、感動の声を頂きました。私たちも、子ども達ってすごい！！と持っている力に感動しています。また、遊ぶ姿や活動に取り組む姿から個人の課題も見えてきます。一人ひとりの個性を大切にしつつ、課題を克服していけるよう、遊びや活動を通し、後押ししていきたいと考えています。

### 《嬉しいな！》



・年長さんが、「この自転車かしてあげる！」と言いにきてくれました。子ども同士でがまんしたり、ゆずりあったりしているところが本当にすごいと思いました。あと、マフラーを完成させた瞬間に、一緒に立ち会えて、一緒に喜べたことがとてもうれしかったです。

・私が子どものころの“どうやったら上手にドロ団子が作れるか、”という研究の成果が今日発揮されて、「すごーい！！」と子どもたちに喜んでもらえてうれしかったです。

・夢中になってキラキラしたものを作ること、それが誰かの手に渡って喜んでもらえるうれしさ、娘と一緒に楽しめて幸せでした。

・いっしょにあそぼうの日を振り返っても3年間の成長を感じて嬉しく思います。その学年に合わせて沢山の遊びを経験できて本当によかったと思います。

・一つのものを作り上げていく仲間意識のようなものを感じられて、嬉しかったです。こんなに一つの事に集中して取り組めて、「続きは明日しよー！」と言い合えるなんて本当に贅沢だなあと思いました。

◇◆子育ては悩むことも多いですが、「大きくなったな!」「成長したね♡」と思う出来事は、本当に嬉しいですね!また、おうちの方の才能を発揮できる幼稚園であることも嬉しいです!

子ども達と一緒に、自己表現を楽しむことが出来る幼稚園でありたいと思います。



### 《成長したね♡》

・自分の気持ちを伝えられる娘の成長にも感動したし、お互い意見を聞いて、みんなが楽しくすごせるように話し合いができている子ども達の姿にびっくりしました。

・今ではやれて当たり前なのが年少さんの時は、できるのだろうか?と不安に思っていたことがたくさんあったなあと思い出しました。

・入園前は、親が遊びを誘導して、次〇〇しようかなど、していたが、今回は息子の方から次から次へ「これで遊ぼう」「これはこうやって遊ぶんだよ」「これやるから見てて~」など積極的に遊びを見つけて動く様子を見て、幼稚園に入ってから成長を感じました。

・今までだったら挑戦しそうになかったものにもチャレンジしていたことに驚きました。諦めずに頑張っている姿にも成長を感じ、嬉しく思いました。

◇◆集団生活で培われる社会性や、他者を想う心が育まれていて、驚きと共に成長を嬉しく思いますね。また、友だちからの刺激が挑戦する心に大きく影響しています。友だち、仲間っていいですね♪

### 《ここの幼稚園は、、、》

・思っていた以上に自然が豊かなのに気付きました。石を拾ったり、いろいろな物に登ったり、飛行機の音に反応したり、体と五感をつかって遊んでいるんだなあと感じました。

・ドッジボールにしても、常に子ども達が話し合ってからプレーを進めていくのがすごいと思いました。年少さんには優しく投げたり、その場にいる人皆が楽しめるようなゲームになっているのがこの幼稚園ならではのと思いました。

・幼稚園のすべての場所であらゆる遊びがくり広げられていて、子ども達の「やりたいな~」をしっかり受け止めて、さらに広げていくふところの深さを感じました。



・遊び方のデモを年長さんが見せてくれたり、年中さんがバナナおにの説明をしてくれたり、縦割り保育の良さを先生方が普段からうまく取り入れて活かしていらっしやることを感じました。

・他のクラスを行き来して普段体験できないようなお兄さんお姉さんの遊び方をじーっと見ている、こうしてたくさん吸収していく環境があることを嬉しく思いました。

◇◆おうちの方も一緒に思いっきり遊んで過ごし、「幼稚園の良さを改めて実感しました。」と言葉を頂きありがとうございます。子ども達にとって、「より良い保育。」を心がけ日々の生活を豊かに過ごせるよう努めていきたいと思えます。



### 《その他》

・たくさんの子ども達が思い思いに走りまわっていたので、大きい園児さんでも自転車にぶつかった子などいました。小さい子たちは特に遊びに夢中になると周りに注意がいかなくなるので危ないな、とも感じました。

・自転車に乗っている園児がいて、最初あぶないかと思いましたが、子どもなりに考え、注意したり、止まったりしていたので、自分たちで何がいけないのか分かっているなあと思いました。

◇◆近年、安全に自転車に乗る練習ができる場が少なくなってきました。幼稚園では是非乗れるようになって欲しい。との声を多く頂きます。子ども達にとっても人気の遊びの一つです。

「危ないから止めよう。」ではなく、子ども達とどのように危険がないよう乗れるか話し合い、ルールを決め、注意して遊ぶようにしています。保育者もスピードを出しすぎている子がないか等気をつけて関わっています。

・かまどが出ている時は、自転車もボールも✖ではなかったのでしたっけ？

◇◆“やきいもパーティー”や“おもちつき”など大々的に行う時は、なしにしています。普段遊んでいるかまどでは、保育者がつき子ども達と危険を確認し、気をつけ合って遊んでいます。

・いっしょにあそぼうの日が2回あるといいなと思いました。

◇◆「もっと“いっしょにあそぼうの日”があったらいいのに」と思われた方もいらっしやるかもしれません。おうちの方がいる幼稚園は、子ども達にとっては特別な

日。普段の遊びが出てこなくなることも。子ども達の遊びに影響の少ない、少人数で参加する“お手伝い父さん母さん”をオススメしています。

・下の子二人連れての参加予定でしたが、クラスのお母様が「預かるよ」と声をかけてくれた事により、より娘の様子を見る事ができ助かりました。このような関係が築けた事を嬉しく思いました。

◇◆助け合い、支え合い、子育てしているおうちの方達の繋がりが分かる、温かなご意見ありがとうございました。

たくさんの感想、貴重なご意見、ありがとうございました！！

